

さくらキャンパス活用検討委員会答申書(案)

「さくらキャンパスの活用案」について

令和3年 月 日

さくらキャンパス活用検討委員会

令和3年 月 日

宇和島市長 岡 原 文 彰 様

さくらキャンパス活用検討委員会
委員長 坂 本 世 津 夫

さくらキャンパス活用案について（答申）

さくらキャンパス活用検討委員会設置要綱第2条に基づき「さくらキャンパス活用案」について、次のとおり答申します。

答 申

当委員会において活用方法の検討を行った「さくらキャンパス」は、市中心部どこからでも見ることができるシンボリックな場所に位置しており、これからも市内外から多くの方々に利用される施設として活用することが期待されている。

特に当市における課題として、人口減少対策が上位に挙げられるが、これからの宇和島市には、交流人口の拡大、移住者の獲得、さらには大学等で一度市外に出た若者を一人でも多く回帰・定着させるための施策を強力に推し進めていく必要が生じている。

「さくらキャンパス」の活用に際しては、市の現状を踏まえた上で施設の立地条件を活かした活用を目指していただきたく、これまで当委員会で検討を行った活用案並びに意見・要望を次のとおり付して答申とする。

1. 活用の提案について

活用方法について次のとおり 2 案の提案を行う。

(1) 美術館としての単独利用

インパクトが強く市内外から観光客等を誘客できる「美術館」としての利活用を提案する。

「美術館」を観光の目玉として交流人口の増加を目指し、他の施設における相乗効果も期待する。

【 提案の狙い 】

- 美術館の集客力及び文化芸術により生み出される様々な価値は、本市の地域活性化に大きく寄与するものとなる。
- 本市の観光（誘客）施設としての目玉となり、かつ、他の施設への周遊（観光・宿泊施設）にもつながり、相乗効果が図れる。
- 美術に特化した観光客等を戦略的に集客できる。
- さくらキャンパスのロケーションや景観、そして、高台といった立地条件は美術館として最適である。

《 留意事項 》

- ◇ 特定の芸術家を前提とはしないが、本市の観光（誘客）施設として突出した魅力的な美術館の設置を期待する。
- ◇ 美術館としての活用ならば単独利用が適切である。
- ◇ 運営については、指定管理者制度などの民間活用も検討すること。
- ◇ 美術館の設置にあっては、空調や照明等の設備機器及び防犯等も含めて計画的な整備をすること。

(2) スポーツ・ビジネス・アートとしての複合利用

隣接する丸山公園と連動した交流人口の拡大と企業誘致等による地域活性化を目的として、「スポーツ合宿施設」及び「ビジネスのサポートに特化した施設」に「癒しのアート」を取り入れた複合型施設としての利活用を提案する。

【 提案の狙い 】

- 丸山公園に隣接する施設であることから、公園と連携したスポーツ合宿としての利活用を提案する。
- サテライトオフィス等の設置による企業誘致の推進により、雇用の場が創出され、人口減少対策として移住・定住等の促進並びに若者の地元への回帰・定着に大きく寄与するものとなる。
- インキュベーション施設やサテライトオフィスの活用であれば、維持管理コストを掛けることなく収益を上げることが可能である。
- コロナ禍で地方に移転する企業は多いと考えられる。
- 利用者が快適に利用できるよう施設の一部に癒しのアート空間を取り入れる。

《 留意事項 》

- ◇ 宿泊については、スポーツ合宿やビジネス利用者の簡易的な機能にとどめること。(本格的な宿泊施設としては民間のホテルを利用していただくこと。)
- ◇ 現施設の宿泊、温浴、厨房等を残し、総合的に活用できる施設とすること。
なお、食堂やシャワー等については、施設利用者以外も使える方が良い。
- ◇ 食堂及び温浴施設の設備は老朽化が著しく、修繕等の費用については検討が必要である。
- ◇ 大会議室は、企業や市民も利用する可能性があるため残すこと。
- ◇ 運営については、指定管理者制度などの民間活用に合わせて、地元の企業やNPO法人等も参加する方針で検討を行うこと。

2. 補足事項（意見・要望）について

（１）地域利用について

市民及び市内活動団体の利便性向上にもつなげる活用を行うよう努められたい。

（２）通信環境の整備について

活用方法の状況に応じて、デジタル化が進む社会で必要不可欠とされる Wi-Fi 等のインターネット環境の整備を行うよう努められたい。

（３）公共交通機関の確保について

施設への交通手段については、活用方法による利用対象者を見定め、必要に応じて自家用車やタクシーだけではなく、バスなどの公共交通機関の導入も検討し、より集客を見込める施設として努められたい。

（４）運営等について

さくらキャンパスの利用における運営等については、次の点に留意のうえ努められたい。

- 市全体とした収益性を考慮した活用方法の決定及び運営を行うこと。
- 民間活力を利用するなど、効率的・効果的な運営を行うこと。
- 民業を圧迫しないことを念頭に置きながら事業を検討すること。
- 飲食等を提供する設備が老朽化しているため、該当設備の修繕には多額の費用が見込まれることから、市内飲食店等の出店も含めた連携を検討すること。

(5) その他

○ 現在進められている「丸山公園再整備計画」においては、隣接する「さくらキャンパス」の総合的な活用についても慎重に検討を進めていただきたい。

なお、丸山公園再整備後において追加工事等が発生しないよう、慎重な計画策定に努められたい。

(個別事項)

- ・ 駐車場不足の解消及びウォーミングアップ施設を設置するなど、利用者の利便性向上を図ること。
- ・ 交流人口の増加や観光消費の拡大を図るため、プロ野球やＪリーグなどのプロスポーツを誘致できる高規格施設の整備を検討すること。

○ また、市の将来、財政面を考えたとき、購入すべきではないとの意見も出された。

市としての購入、活用については、慎重に検討を進め、今後においても市民に広く情報を開示していただくよう要望する。